

秋の千丈寺山(590m)を歩く

平成 29 年 10 月 31 日
文:永井、写真:平山、松生

- 1)実施日:平成 29 年 10 月 30 日(月)
- 2)集合場所と時間:JR三田駅 9:30
- 3)天候:曇り時々晴れ
- 4)参加者数:14名 平山 松生 笠間 高橋博 小山 藤原 鹿本 沼田 平井 田中 永井(MNC) 一般3名
- 5)行程:神姫バス発9:46⇒乙原口10:10着下車⇒天狗の森駐車場10:30⇒松住権現11:40⇒千丈寺山南峰12:15(昼食)出発12:40⇒北浦天満宮14:30⇒末西バス停14:40、14:52発バス⇒新三田15:10着解散

6)結果:

9月に計画したのを10月に延期しての登山でしたが、途中台風の予報もあり2日前まで行けるか、また中止かと、天気予報を見ながらの実施でした。当日は台風一過で晴れの予報で一安心。ところが前回の台風の影響で大木は倒れてるは、木の枝が道を覆っているは、で歩きにくいこと、この上なしでした。それでも登りはミヤマシキミの赤い実、ヤブムラサキの紫、クサギの実やセンブリの白い花、ミカエリソウの群落(花は終わってましたが)などを楽しみながらほぼ時間通りに山頂に着くことができました。ところが下りが大変で先頭が枝をのけて進みながら木が邪魔してるどころでは、またぐか、くぐるかを思案しながら1日に2本しかないバスに間に合うか心配しながらの下山でした。なんとか間に合いほっとしました。でも下山は見晴らしがよく下には三田の水がめ千丈寺湖、遠くには六甲をはじめ色づきはじめて山々をいくつかある展望岩で眺めることができました。

7)スナップ写真の一例:



乙原口 BS 一路登山口へ



乙原口 BS からの千丈寺山



早々とサルトリイバラをゲット



早速倒木が邪魔をする



きれいな沢の流れ



沢の流れに沿って丸太階段を登る



またも倒木が邪魔となる



ミカエリソウの花後



コウヤボウキの花



最後のガレ場急登



稜線から以前登った大船山を眺める



センブリの花



ミヤマシキミの実



松住権現



山頂一等三角点



山頂での集合写真(撮影:平山)



山頂展望岩からの千丈寺湖と有馬富士